

機械器具 65 歯科用充填器
一般医療機器 歯科用マトリックスリテーナ 33204000

ストラタ G リテーナー

【禁忌・禁止】

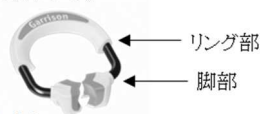
<適用対象（患者）>

- 本品に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者

【形状・構造及び原理等】

【形状・種類】

本品はリング部、脚部からなり、サイズの違いによって 3 種類ある。



【寸法】

(単位:mm)

種類	リング部	脚部	
	外径	幅	高さ
S(ブルー)	22.43	5.60	4.92
M(オレンジ)	22.43	5.60	6.20
L(グリーン)	22.43	10.00	6.20

【体に接触する部分の主な組成】

ニッケルチタン合金、樹脂、シリコーン樹脂

【原理】

本品の脚部が、マトリックスバンドを固定すると同時に、窩洞部と隣接歯を離開させる。

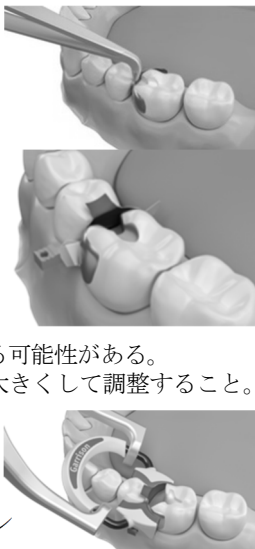
【使用目的又は効果】

マトリックスバンドを歯の所定の位置に保持するために用いる。マトリックスバンドとの併用により、Ⅱ級窩洞部に隔壁を形成する。

【使用方法等】

【使用方法】

- 通法に従い、ラバーダムを装着し、防湿する。
- 通法に従い、窩洞を形成する。
- マトリックスバンド（別売品）を頬側又は舌側からスライドさせながら隣接面へ挿入する。
- 窩底部のマージン部の封鎖と歯間離開のために適切なサイズのウェッジ（別売品）を歯間空隙に挿入し、固定させる。固定が緩い場合は、低粘度のフロアブルレジン（別売品）を窩底部へ充填すると本品が元の位置からずれる可能性がある。その際にはウェッジのサイズを大きくして調整すること。
- 専用のリングフォーセプス（別売品）を用いて、本品のリング部を広げ、脚部をウェッジの上部に装着させる。本品の脚部が、なるべくマトリックスバンドに接触するように装着する。
- マトリックスバンドを隣接面へとパーニッシュし、コンタクトを形成する。



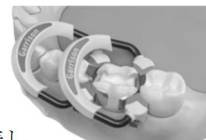
- 通法に従い、歯面処理した後、コンポジットレジンを充填する。
- 充填後は、装着の逆順（本品、ウェッジ、バンド）に撤去する。

MOD 窩洞充填の場合

症例に応じて本品 2 個を組み合わせで使用する。

【使用方法等に関連する使用上の注意】

- 本品は、必ず口腔内にラバーダムを装着してから使用すること。〔誤飲を防ぐ〕
- 症例に応じて適切な本品を選択すること。
- 歯又は歯列の形態により、本品を確実に固定できない場合は、無理に使用しないこと。



【使用上の注意】

【重要な基本的注意】

- 本品の使用により、発疹、皮膚炎等の過敏症状を起こした患者には使用を中止し、すぐに医師の診断を受けさせること。

【その他の注意】

- 滅菌処理及び繰り返しの使用により劣化するので、適宜交換すること。

【保守・点検に係る事項】

【洗浄】

- ナイロンブラシを使用し、ワイヤブラシ等は使用しないこと。
- 洗浄中は、材質の異なる金属製器具との接触を避けること。

【消毒】

- アルコール、アセトン、ケトンを含む消毒剤は使用しないこと。

【滅菌】

- 初回使用前と毎診療後に、必ず高圧蒸気滅菌を行うこと。
推奨滅菌条件（日本薬局方による）：115～118℃ 30 分間
121～124℃ 15 分間
126～129℃ 10 分間
- 137℃以上に加熱しないこと。
- 滅菌中は、材質の異なる金属製器具との接触を避けること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社モリタ

電話番号：06-6380-2525

外国製造業者：ギャリソン・デンタル・ソリューションズ
Garrison Dental Solutions

国名：アメリカ合衆国

【お問い合わせ先】

問合せ窓口：株式会社モリタ お客様相談センター

電話番号：0800-222-8020（無料）

Fax 番号：0800-222-6480（無料）

E-mail：e-customer@morita.com